

# 円山動物園の この動物に注目! 第12回 フラミンゴ

動物を身近に感じられるとともに、自然を守る大切さを学ぶことができる円山動物園。ここでは、そんな動物園で暮らす仲間たちを紹介します。



フラミンゴ	
分類	フラミンゴ目フラミンゴ科
食性	昆虫や植物 <sup>など</sup>
	チリー                      ベニイロ
体長	約1m                      1.2m~1.5m
体重	約2.5kg                      2.5kg~3.5kg
生息地	アンデス山脈 <sup>など</sup> カリブ海沿岸 <sup>など</sup>

**色鮮やかな体と長い首や脚が特徴**

外敵から身を守るために数千羽から百万羽程度の集団を作り、水中の藻などを食べて暮らすフラミンゴ。食事に含まれる色素によって体が赤くなり、色素を取らない状態が続くと、体は徐々に白く変化。白色になると、異性からはモテなくなってしまう。



淡いピンク色のチリーフラミンゴと鮮やかな紅色のベニイロフラミンゴの2種類を飼育しています。巣を巡るオス同士のけんかや、低い鳴き声など、スマートな姿とのギャップにも注目してほしいですね。10時30分と15時からは、餌を食べる様子が見られますよ。

えびな フラミンゴの飼育を担当する 蛸名 職員



ココが面白い!

**曲がっているのはかかと**

天敵が少ない湖などの中でも体温を保てるように、片脚立ちできる体へと進化。膝は脚の付け根の羽に隠れていて、人間で例えるとつま先立ちの状態です。

ココが面白い!

**頭を逆さまにして餌を取る**

鳥は一般的に、人間と同じく下顎を動かしますが、フラミンゴは上顎を動かす構造です。そのため、餌を取るときは頭を逆さまにする必要があります。



## コラム 動物と環境問題 みる知識

餌場となる塩水の湖の水不足や水質汚染により、生息地の環境が悪化して、フラミンゴの数は減少傾向にあります。円山動物園では繁殖に取り組み、種の保全に努めています。



- 開園時間 夏季(3月~10月)9時30分~16時30分、冬季(11月~2月)9時30分~16時
- 休園日 第2・第4水曜(祝日の場合は翌日)、4月・11月の第2水曜を含む週の月曜~金曜、年末
- 所在地 中央区宮ヶ丘3
- 入園料 800円。中学生以下、市内在住の70歳以上、身体障害者手帳などを持つ方は無料(証明書が必要)。年間パスポートは2,000円
- 交通機関 地下鉄東西線円山公園駅から徒歩約15分  
バス円山バスターミナルからジェイ・アール北海道バス[くらまる号]、「円山動物園正門」下車
- 駐車場 959台。駐車料普通車700円
- 詳細 円山動物園 ☎621-1426 円山動物園 [検索](#)